

8 フロントランナー事業

基本構想では、白井駅周辺及び西白井駅周辺を中心都市拠点及び生活拠点（基本構想 7.2 将来都市構造Ⅱ-13 に図示）として位置付けています。これらの拠点は、市の玄関口であるとともに、商業や業務など生活関連機能が集積しており、多くの市民の生活の中心となっています。一方で、千葉ニュータウン事業によって整備された地域であることから、施設やインフラの更新・再整備も求められています。

こうした拠点において、歩行者空間の充実や公共交通との連携強化、商業やサービス機能の集積を進めることで、にぎわいや交流の創出が可能となります。また、子育て・高齢者支援機能や文化・交流施設の配置によって、多様な世代に開かれた拠点となります。さらに、防災性の高い都市基盤を整えることで安心・安全な生活を支えることができます。

以上を踏まえて、市全体の持続的発展の核を形成する「中心都市拠点・生活拠点づくり事業」を「フロントランナー事業」として位置づけ、先導的に取り組むとともに、関連事業との連携を図りながら事業全体の推進を目指します。

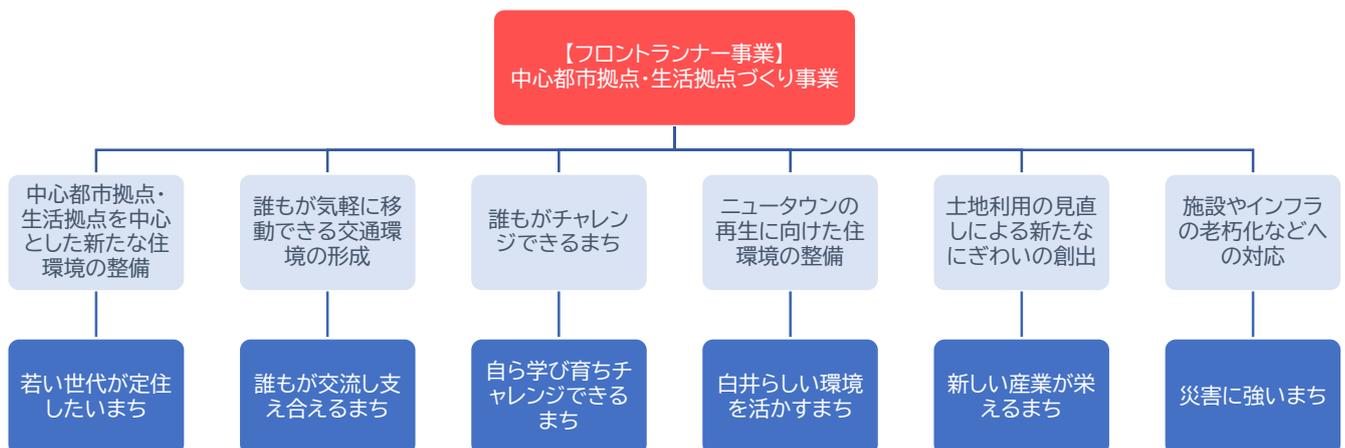


図 フロントランナー事業と「目指すまち」の関係性のイメージ